

常任委員会 こんなことを聞きました

経済建設委員会

老朽ため池整備事業

Q 内容と整備の予定は。

A 森岡地区の大池は、耐震性不足から堤体の改修をするもので、人家への被害のおそれのある池から順次改修する。ほかの耐震性不足は11池。

於大まつり

Q 負担金の増額理由は。

A 28年度までは前年からの繰越金を活用していた。29年度は繰越金が少ない。また、法被を新調するなどの予算を計上している。

交通安全対策

Q 小規模工事の場所は。

A 緒川小南交差点のカラー塗装や、石浜黒鳥団地内の交差点マーク。

パトロールや地区実態点検での緊急性を踏まえて優先順位をつけ、実施する。

三丁公園

Q 整備工事の内容は。

A 休憩所屋根根部への太陽光発電施設の設置、備蓄倉庫内ラックの設置、休憩所周辺のレンガ舗装および回廊型の遊技施設の整備を行う予定である。

いじめ問題対策委員会 ・調査委員会

Q 対策委員5人の構成は。また、調査委員との兼務はないか。

A 弁護士、臨床心理士、警察官OB、児童相談所職員、人権擁護委員を考えている。兼務はない。

29年度予算

Q 住民主体型デイサービス事業の通所サービスBは確定したか。

A 29年3月現在、1カ所確定している。申請があれば増える予定である。

Q ひとり親家庭等児童受給料給付の対象は。

A 町遺児手当の受給資格があれば対象とする。手当が終了した後、受給資格があれば子どもが高校、大学を受験する場合も対象となる。

総務委員会

第6次総合計画

Q 委託業者選定から計画策定までのスケジュールは。

A 業者は、29年度早々決定予定。策定は、29年度に第5次総合計画の総括、現況調査、各種団体ヒアリング、まちづくり委員会等を開催し、基本構想を固める。30年度は、総合計画審議会を設置し、基本構想および基本計画を合わせて策定する予定。

また、29年度は、企業立誘致を図るため、企業立地の適地等を検討していく予定。

Q 計画策定における職員の関わり方は。

A 職員が主体となって策定する。委員会等の資料や会議録作成を委託し、事務負担の軽減を図るとともに、業者のアイデア等を活用する予定。

新庁舎建設

Q 新庁舎建設の積立金目標額と建設予定は。

A 40年頃をめどに30億円程度を目標とし、建設は、長寿命化等の動向も考慮し、計画的に整備を進める。

PR映像制作事業

Q 本町のPRを、映像という手法とした理由は。

A インターネットを通じて全国発信でき、記憶に残り、移住、定住を促進していく手法の一つと考えている。

文教厚生委員会

決まりました! 主な議案

平成29年第1回東浦町議会定例会 議員別審議結果一覧表

平成29年3月21日採決(同意第1号については、平成29年3月2日採決)

議 案 番号等	議員名 議案名	至誠会						公明党 東浦		日本共産党 東浦町会 議員団		幸福 実現党 クラブ	高志 会	創生 会	無所 属	無所 属	無所 属	議決結果
		山 下 享 司	西 尾 弘 道	向 山 恭 憲	前 田 明 弘	三 浦 雄 二	水 野 久 子	米 村 佳 代 子	秋 葉 富 士 子	平 林 良 一	杉 下 久 仁 子	原 田 悦 子	田 崎 守 人	小 松 原 英 治	小 田 清 貢	成 瀬 多 可 子	長 屋 知 里	
議案 1	東浦町いじめ問題対策委員会及び 東浦町いじめ問題調査委員会条例 の制定	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全員賛成)
議案 2	東浦町特別職報酬等審議会条例の 一部改正	議	○	○	○	○	改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全員賛成)
議案 3	東浦町職員の育児休業等に関する 条例の一部改正	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全員賛成)
議案 4	東浦町税条例の一部改正	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全員賛成)
議案 5	東浦町道路占用料条例の一部改正	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全員賛成)
議案 6	28年度一般会計補正予算(第 4 号)	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全員賛成)
議案 7	28年度下水道事業特別会計補正予算 (第 2 号)	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全員賛成)
議案 8	29年度一般会計予算	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	原案可決 (賛成多数)
議案 9	29年度国民健康保険事業特別会計 予算	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	原案可決 (賛成多数)
議案10	29年度土地取得特別会計予算	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全員賛成)
議案11	29年度後期高齢者医療特別会計予算	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全員賛成)
議案12	29年度下水道事業特別会計予算	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全員賛成)
議案13	29年度水道事業会計予算	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全員賛成)
議案14	28年度一般会計補正予算(第 5 号)	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全員賛成)
意見書案 1	あいち健康の森内温水プールの存続 を求める意見書	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (全員賛成)

【表の凡例】議は議長(採決に加わらない)、○は賛成議員、●は反対議員

意見書提出

※要約してあります。

あいち健康の森内 温水プールの存続を 求める意見書

あいち健康プラザは、平成10年に、保健、医療、福祉、生きがいを推進する総合施設として、あいち健康の森内に開設された。その施設内にある「健康開発館」には温水プールも整備されており、健康評価、健康づくりを実践するための施設となっている。

認知症の中でも5割以上を占めるアルツハイマー型認知症においては、今まで原因不明で根治療法が解明できていないながらも、その発症を遅らせるために、軽い強度の運動が重要であることがわかってきている。

しかし、痛みや四肢に変性がある高齢者にとって、陸上での運動は困難な側面もある。

そのため、特に高齢者の

体の負担がより少なく安全に行える温水プールでの運動は効果的であり、環境の整った施設で周囲と交流を持ちながら運動できるという点で、温水プールは認知症予防にとって効果が期待できる重要なアイテムの一つである。

現在、愛知県において、平成27年1月に国が策定した「認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)」があることから、この地域をオレンジタウン構想として調査を実施している。

その中で、あいち健康プラザの在り方についての検討を進めているが、認知症の予防と治療の両面からのサポートが必要な高齢者にとっては、温水プールは不可欠な施設であると考えられる。

このことから、県に対し、あいち健康の森内温水プールを存続されるよう強く要望する。

提出先 愛知県知事 他